

## 令和3年度 第1回 大分市清掃事業審議会 会議録

日時：令和3年7月1日（木）10：00～

場所：大分市保健所 6階 大会議室

### 開 会

事務局より開会の挨拶。

### 第12期委員紹介

### 委嘱状交付

代表：安田幸夫委員

### 市長挨拶

久渡副市長あいさつ

### 司会

ありがとうございました。

なお、副市長につきましては、次の公務のため、ここで退席させていただきます。

### 副市長退席

### 審議会の成立

委員総数15名中15名の委員が出席しており、大分市清掃事業審議会条例第6条第2項の規定を満たしており、本日の審議会は成立。

### 会長・副会長の選出

大分市清掃事業審議会条例第5条第1項の規定で委員の互選により選出することとなっているが、委員より事務局一任との声あり。

### 事務局

事務局といたしましては会長を日本文理大学の安田幸夫委員、また副会長を大分市議会の泥谷郁委員にお願いしたいと思います。

## 司会

ただ今、事務局より会長に安田幸夫委員、副会長に泥谷郁委員との提案がありました。委員の皆さん、いかがでしょうか。

## 委員一同

異議なし

## 司会

ありがとうございます。それでは会長を安田幸夫委員、副会長を泥谷郁委員にお願いしたいと思いますので、拍手をもってご承認をお願いします。

## 委員一同

(拍手)

## 配席変更

## 司会

それでは、ここで安田会長からご挨拶をいただきたいと存じます。

## 会長挨拶

### 安田会長

ただ今、会長に選出いただきました、安田でございます。一言、ご挨拶を申し上げます。引き続き会長の大役を仰せつかることとなりましたので、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症対策につきましては、65歳以上の高齢者を対象としたワクチン接種が進行しておりまして、まもなく64歳以下の方の接種が開始されようとしています。しかしながら、感染拡大を防止するためには、まずは不要な外出を控えたり、密を避けたりすることなどの新しい生活様式を心掛けることが重要でございます。大学においてもオンライン講義等、様々な取組が行われているところでございます。

その一方で、必然的に在宅時間は増加することとなるため、巣ごもり消費や片づけによる家庭ごみの増加が懸念されているところでございます。さらに、昨今の廃棄物に関する事項といたしましては、市長からのメッセージにもありましたように、プラスチックごみのリサイクルや排出削減などが、新たに取組むべき重要な課題であるのではないかと考えております。

ごみの排出をできる限り削減し、限られた資源を有効に生かす循環型社会を実現することが、私たちが果たすべき重要な責務となってまいります。

令和元年6月からの第11期での審議会においては、「大分市一般廃棄物処理基本計画」や「家庭ごみの有料化制度」を始め、大分市の清掃事業に関する重要な事項につきまして、積極的な審議や提言等を行って参りました。

今後も、委員の皆様方の活発な議論のもと、大分市の清掃行政がますます充実・発展していくよう、本審議会を進めてまいりますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、第12期大分市清掃事業審議会の会長就任にあたりましてのご挨拶といたします。

## 司会

ありがとうございました。次に、泥谷副会長からご挨拶をいただきたいと存じます。

### 副会長挨拶

#### 泥谷副会長

ただ今、副会長に選出いただきました、泥谷でございます。一言ごあいさつ申し上げます。

さて、海洋におけるプラスチックごみについては、国連で採択されたSDGs（エス・ディー・ジーズ）持続可能な開発目標においてもターゲットとなっており、廃棄物による地球環境への影響が危惧されているところでございます。

本市においても、廃棄物の減量と適正な処理により、持続可能な循環型社会を形成していくことが求められており、市民・事業者・行政が一体となった取組が重要となります。そのような中、本審議会は、一般廃棄物の適正な処理と清掃事業の円滑な運営、さらに快適で美しいまちづくり等に関する施策の推進を図るため設置されております。調査審議する内容は、市民や事業者に大きく関わるものとなっており、本審議会の果たす役割は、大変重要なものとなっております。

市議会といたしましても、市政運営のチェックと提言等を行い、市民の皆さんと共に、本市の清掃行政が円滑かつ効果的に推進できるよう取り組んでまいりたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

以上、簡単ではございますが、副会長就任にあたりましてのご挨拶といたします。

## 司会

それでは、これより議事に入らせていただきます。議事の進行につきましては、「大分市清掃事業審議会条例第6条第1項」の規定に基づき、安田会長に議長をお願いしたいと存じます。安田会長、よろしくをお願いいたします。

## 議事録署名委員

### 議長

それでは、本日の議事録署名委員を指名させていただきます。大上和敏委員と中島英司委員にお願いしたいと思います。後日、事務局より署名をいただきに参りますので、よろしくお願ひいたします。

## 報告事項

### 議長

本日の報告事項は、「大分市清掃事業審議会の概要」「家庭ごみと事業系ごみの排出状況及び今後の取組について」「高齢者等世帯に対するごみ出し支援（案）について」「新環境センター整備事業について」4点の報告事項となっています。終了は11時頃を予定していますので活発な議論とご協力をよろしくお願ひいたします。

それでは、まず「大分市清掃事業審議会の概要」について、事務局より説明をお願いします。

### 事務局説明（ごみ減量推進課）

報告事項

「大分市清掃事業審議会の概要」

### 議長

ありがとうございました。ただ今の説明につきまして、何か質問や意見はありますか。審議会の概要ですので、質問はないかと思っておりますので、次の報告事項に進んでもよろしいでしょうか。

### 委員

はい。

### 議長

続きまして、「家庭ごみと事業系ごみの排出状況及び今後の取組について」の説明をお願いします。

### 事務局説明（ごみ減量推進課）

報告事項

「家庭ごみと事業系ごみの排出状況及び今後の取組について」

## 議長

ありがとうございました。ただ今の説明につきまして、何かご意見やご質問等ございますか。コロナの影響での巣ごもり消費で、家庭ごみの排出量が増えたということでございますが、これを踏まえて今後の削減目標に変更が必要なのか、どうなのか、その辺はどのように見込まれておりますか。

## 事務局

目標の数値の変更を考えているかということですか。

## 議長

はい、そうです。

## 事務局

一般廃棄物処理基本計画の改定につきましては、先ほど概要の中でもご説明をさせていただきましたが、令和元年度に改定作業を行って目標数値を決定させていただいたところです。現在、その目標に向けて取り組みを進めておりますが、コロナ禍の影響によって、事業系ごみが減少して、家庭ごみが増えているといった状況も見られます。今後、もう少し、その状況を見極めたいというところです。

## 議長

はい、わかりました。他に。

## 委員

コロナがあるから分かりにくいかもしれませんが、燃やせるごみにしても、燃やせないごみにしても平成30年度ぐらいを底に、令和2年度はコロナの影響で、令和元年度はそこまで影響がないのでしょうか、下げ止まっているのではないかな。これはやはり、下げ止まっているところへの対応というのが、家庭ごみの課題だと思いますし、事業系ごみについては、平成27年度で明らかに増加している。令和2年度については、かなり飲食店が閉まったりしていますので、当然、事業系ごみがでないでしょうから、今後、急速に改善するかどうか分かりませんが、事業系ごみについては明らかにコロナの影響がなければ、増加に転じている。そういったところを踏まえた対策をしていくということが大切なのではないかと思います。

## 議長

ただ今のご意見について、事務局の回答をお願いします。

## 事務局

おっしゃるとおりでございます。平成30年度から若干、増加の傾向があります。この原因というのは片づけで、コロナ禍の前から片づけのごみが増えているような状況がみられていますので、コロナ禍の影響での片付けがある程度落ち着いてくるのではないかと考えております。ただ、周知啓発につきましては、引き続き行っていくことで、家庭ごみについては減量を図れるのではないかと考えています。今後の取組の中にもありますが、食品ロス削減の取組では、計画を作っていきますので、しっかりやっていきたいと考えています。分別に関しましては、大分市の公式アプリの中で分別アプリというのを運用できるように取組を進めております。それを使っていただくことで、適正な分別ができるのではないかと考えております。事業系につきましても、委員のおっしゃるとおりでございます。家庭系、事業系それぞれ食品ロスがでてきております。事業系の食品ロス削減につきましては、飲食店の状況もありますので、3010運動等の声掛けをしにくいですが、コロナ禍が収束していく状況がみられましたら周知啓発を積極的に行ってまいりたいと考えております。以上です。

## 議長

ありがとうございました。啓発活動でこういったのはどうだろうかといったものがあれば、よろしいでしょうか。

それでは、次の「高齢者等世帯に対するごみ出し支援（案）について」をお願いします。

## 事務局説明（清掃業務課）

報告事項

「高齢者等世帯に対するごみ出し支援（案）について」

## 議長

ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、何か質問意見がありましたらお願いいたします。

## 委員

前からこの審議会に出席させていただいて、勉強させていただいておりましたが、高齢者世帯に関することは、福祉だけでは限りがあり、日常生活によるごみなのでヘルパーさんが来る時が、ごみ収集日とは限りません。小さいことですが、こういった積み重ねが、ごみ減量には役立つことだと思います。だから、ごみ出し支援の実施については、ありがとうございますということです。それから、もう一つは、先ほどに戻って申し訳ないのですが、家庭ごみはこうやって数値、図にさせていただくと、ほとんど減らない状況で、グラ

ム数、キロ数を言われてもピンときませんが、私はクリーン推進員の立場、自治会の活動の立場で見守りをさせていただいて、ごみステーションのマナーが、とてもよくなりました。全部とは言いませんが、ほぼほぼ良くなったと思っております。私は大道校区を担当しておりますので、以前は駅の周辺等で、よその地区から出勤途中にごみを降ろしていく人が多かったです。専門的な数値でも減ってはいませんが、家庭ごみが減るということはないです。みんなが食べて飲んで使ってごみをだすわけですから。それをどうやってうまく出すかっていうのは、アプリとかも若い人には効き目があって、すごく良いと思いますが、テレビコマーシャルがすごく良いと思っております。3きり運動などは、子どもがよく覚えているので、将来はルールを守る大分市民が育ってくれると期待しています。数字では、いきなり減りましたなんてことはないと思いますけど、自分自身も活動で頑張りたいと思うし、市も頑張っていたきたいと思います。以上です。意見です。

#### 議長

長い目でみて、子どもたちの教育からということで、大分市の広報を頑張っていたきたいと思います。他に意見はございませんでしょうか。

#### 委員

親族や地域のボランティアの協力を得られる人は対象外と書かれていますけれど、その判断はどのようにされるのですか。要するに介護保険を使っている方は、市の方にやっていただけということですか。実は、私の自治会でこういう作業をやって、有料なんですけど、それを利用する人は対象になりませんよね。その基準とか判断とか、市がやっていただけなら、市の収集は決まった日ですから決まった日に出していただければ良いのですが、私どもは、自治会の有価ごみの回収も別にやっているのです、そこは、市は当然タッチしませんので、自治会に頼むのかという話になるのかなと思ったのですが。通常、自治会の有価ごみの回収以外のところが、どうなるかなと気になりました。こういった形でやるとなれば、うちの自治会の活動も見直さないといけないのかなと・・・以上です。

#### 議長

事務局、即答は難しい部分はあるかと思いますが、可能な限り回答をお願いします。

#### 事務局

この高齢者等世帯に対するごみ出し支援で、現在、高齢者として先ほど数字を申し上げました475人の方は、訪問介護サービスを有料で申し込まれており、そういった人たちの一助となればということで、その部分を清掃業務課の方で収集いたします。あくまでも本人の申請ですので、本人が希望される場合は、市が収集に行きますが、希望されない方もいらっしゃるかと思われますので、ご理解いただければと思います。

## 議長

ただ今の事務局の回答がありました。

## 委員

ちなみにその料金というのはいくらぐらいになるのですか。介護保険を使った時のごみ出しの費用というのは。

## 事務局

介護保険の料金は、1時間当たりいくらということで、ごみ出し支援だけではなく、家庭内の福祉サービスも含んでいて、その人の収入に応じて料金が変わります。1時間の間に、ごみをステーションまで持って行っていただくのは、5分の方もいらっしゃるでしょうし、10分の方もいらっしゃるでしょう。その分を大分市が、無料で収集しますので、空いた10分なり5分なりの時間を、他のサービスに利用していただければ、その方は、何分間かの違いかもしれませんが、もう少し福祉サービスが、受けられるということになりますので、そのように考えております。

## 委員

わかりました。

## 議長

ありがとうございました。他に、ご質問があれば。

## 委員

大変すばらしい市の取組だと思うのですが、具体的に何名の方が利用することになるかとかいったような数値は、今後出てくると思いますが、自宅の玄関前で回収するということは、人数によっては結構な作業というか、労力、人力が必要だと思うのですが、その体制は、今のところどのように考えているのでしょうか。

## 事務局

現在、清掃業務課での案としては、現在この有料の介護・福祉サービスを利用されている方が500名ちょっといらっしゃるのですが、最大では、先ほど示した通り3,000人ほど、いらっしゃると思います。大分市を5地区に分け、軽トラックに2人乗車の5台体制で午前中に、地区ごとを回って、収集するようなシステムを考えております。さらに、対象世帯がもっと増えるようになりましたら、午後も収集するような体制で収集作業を行ってまいりたいと思っております。市の職員だけでは足りませんので、民間の業者への委託というように考えております。



## 委員

大変よくわかりました。ありがとうございます。

## 議長

他に意見はございませんか。よろしいでしょうか。後でも、ご質問ありましたらご発言いただければと思います。それでは、続きまして「新環境センター整備事業について」の説明をお願いします。

## 事務局説明（清掃施設課）

報告事項

「新環境センター整備事業について」

## 議長

ありがとうございました。それでは、委員の皆様から何かご意見・ご質問ありましたらお願いいたします。その他に、ご質問等ないでしょうか。よろしいでしょうか。

## 委員

はい。

## 議長

それでは質問がないようですので、以上で予定されていた報告事項につきましては、終了いたしました。事務局から、その他に何かございますか。

## 事務局

ございません。

## 議長

それでは、委員の皆さんから何かございませんか。ないようですので、以上をもちまして本日の議事を終了いたします。事務局にお返しします。

## 司会

本日は長時間にわたり、ありがとうございました。以上をもちまして、令和3年度第1回大分市清掃事業審議会を終了いたします。なお、次回委員の皆様にご審議をお願いする際には事務局より改めてご案内申し上げますので、ご配慮賜りますよう、よろしく申し上げます。本日は、ありがとうございました。